



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

ROTARY: MANKIND IS OUR BUSINESS

「ロータリー：人類が私たちの仕事」

2001～2002年度・国際ロータリーテーマ／リチャード D. キング会長

「ロータリーの心を伝えようー家庭に、職場に、地域にー」

2001～2002年度・東京新南ロータリークラブテーマ／大日方 真会長

本日の例会 9月28日 第718回例会

卓話 イニシエーションスピーチ
「これまでを振り返って」

勝山株式会社代表取締役社長 勝山 洋光 君
当クラブ会員

先週報告 9月21日 第717回例会

◎卓話

「顧客と企業文化」

アルケア株式会社社長
日本盲人経営者クラブ会長
鈴木 克己 氏



◎チャーターナイト



東京渋谷中央ロータリークラブより星野浩一氏と加藤叔兄氏が出席され、11月8日セルリアンタワー東急ホテルで開催されるチャーターナイトへのご案内が有りました。バナー交換いたしました。

◎会長報告

- ①ニューモデルが世界150クラブ・日本3クラブ（足利東RC、春日部RCと、2750地区の東京都南RC）で実践されます。東京都南RC例会は、第1、3、5火曜日7PMより高輪プリンスホテルで開催されています。ふるって参加ください。
- ②国際問題研究のためのロータリーセンターの提携大学として、国際キリスト教大学が選ばれ（世界で7つの大学が選ばれその内の1校）平和に貢献する学生を2002～2003年度より受け入れます。
- ③「最もよく奉仕する人、最も多く報われる」と言う従来の社会奉仕の解釈を採らず、解釈は各クラブに委ねられることになりました。

◎SAA報告（吉岡サブリーダー）

10月、11月の着席は、誕生月順となります。

◎会員増強委員会報告（吉岡委員長）

会員増強へのご協力お願いに添付しているアンケートにご回答下さい。（回答期限 10月19日）

◎親睦委員会報告（清原委員長）

- ①10月2日 火曜会がアストラルで開催されます。スピーカーは本嶋会員です。
- ②10月12日 新会員歓迎会が東京アメリカンクラブで開催されます。多数のご参加をお願いします。

◎慶事披露 誕生日祝い／田辺賢三君（9月22日）

◎出席報告 会員70名・出席41名・欠席29名（出席規定免除者7名） ゲスト1名、ビジター4名

10月行事予定

職業奉仕
10月は 米 山 月間です

2日（火）火曜会

東京全日空ホテル 37階 アストラル 18:00-19:00

5日（金）クラブ創立15周年記念例会（1986.10.3創立） 12:30-13:30

10月定例理事会

東京全日空ホテル 1階 孔雀 例会後13:40-15:00

12日（金）新会員歓迎会

東京アメリカンクラブ 3F
Monticello&Mt.Vernon 18:00-21:00

25日（木）～26日（金）

第2750地区 地区大会

新高輪プリンスホテル国際館パミール（25日）

新高輪プリンスホテル 飛天（26日）

ホストクラブ 東京築地ロータリークラブ

※26日（金）の例会は、当地区大会に振替え



9月21日／11件33,000円

2001～2002年度累計411,000円

多額の御寄付を有難うございました。

星野浩一氏（東京渋谷中央）/チャーターナイトご出席よろしく
お願いします。加藤叔兄氏（東京渋谷中央）/11月8日のチャ
ーターナイトのお知らせで参りました。本嶋公民/鈴木さん卓話有
り難うございます。伯井隆義/新入会を祝ってくれた皆さん有
り難うございます。圓谷正和/骨折から1ヶ月振りに復帰しまし
た。皆様には大変ご迷惑お掛けしました。荒木昭文/圓谷さんお
元気になられ例会出席され良かったですね。入沢頼二/例会場
の仮移転も面白い経験でした。料理はすばらしかったと思いま
す。久しぶりの我が家という感じです。荻野道雄/石井謙次/青木
さんニコニコご苦労様です。青木政明/日々悪化する世界情勢
ですががんばりましょう。繁栄のみが世界を救う。市川徹/改装
の為長らくご迷惑お掛けしました。

骨折で休んでいた圓谷会員からの近況報告

この度は骨折のため、ロータリーを1ヶ月以上も休んでしまい、皆様には多大なるご迷惑をお掛けしたことを、心からお詫び申し上げます。自宅謹慎中、いや療養中はe-mailや電話での励ましの言葉を頂き、大変元氣付けられました。更には、「お見舞い」まで頂き、感涙に咽ぶ思いです。

思い起こせば8月23日のテニス中、不注意で足を振った際に、左足小指付根部分を骨折してしまいました。単純骨折でしたが、2週間ギプス(先週の卓話者、鈴木氏の会社の製品?)のお世話になりました。その時は左足の脛脛から下がギプスで覆われ、まるでミイラの足のようでした。その足の底には歩き易いように、高さ5cmの「踵」が付いていたので身長が5cm高くなってしまい、子供達から「パパ、急に背が高くなったね」と驚かれました。

3週間目にギプスが取れ「当て木」になりましたが、まだ靴は履けない状態でしたので、外出の際には包帯が汚れないように、ビニル袋に足を入れて外出しました。それを見て下の娘(8歳)が私のことを、「ごみ袋に足を入れてるおじさん」と呼ぶようになりました。骨折直後には、「これでお父さんも頭と顔だけでなく、足も悪くなったね」と言われていました。私の教育方針が間違っていたのでしょうか?

先週木曜日(骨折後4週目)に当て木が取れ包帯だけになったので、先週金曜日やっと例会出席が可能になりました。お蔭様ではほぼ回復し、今は普通に歩けるまでになりました。病院通いは今年2回目ですが、「2度あることは3度ある」とならないように、十分気をつけようと思っています。

これからは、またロータリー活動に大いに貢献したいと思いますので、皆様宜しくお願い致します。

クラブ相談室

問 規定審議会を通過したクラブの区域についての制定案により、どのような変更が生じましたか。

答 制定案01-215は、クラブの区域に関するR I 定款の規定を改定しました。「クラブの区域」の概念に代わり、「locality of a club」(クラブの地域)の概念が導入されました。従って、会員の職場あるいは居住地が、クラブの「地域」あるいはその「周辺地域」になければなりません。

さらに、クラブが(1つまたは複数)すでに存在する地域にも、クラブの新設が可能です。しかし、新クラブの結成を目指す人々が同じ地域の既存のクラブから領域共有の了承を事前に得る必要はなくなりました。これらの改正は、2001年7月1日をもって有効となりました。

本件ならびに規定審議会のその他の議決事項に関する詳細は、国際ロータリー日本事務局奉仕室職員にお問い合わせください。

～『Rotary World』2001年9月号より～

次週予告 10月5日 第719回例会

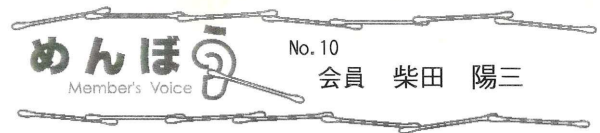
創立15周年記念例会

卓話予定

『10年目の初心』とロータリーの動向

チャーターメンバー

馬場 一廣君
元会長



日本は魅力の無い国なのか?

現在の日本全体に閉塞感が漂っているのを何とか出来ないものなのかと私だけではないと思います。しかしそこから逃れて、1,800万の人々が多少予算は減っても海外で休暇を楽しんでいます。その人達から成田空港でのアンケートに「日本のリゾートは魅力が無いから」との答が返って来るそうです。反面、日本を訪れる外国人観光客は僅かに480万人足らずで、フランスの7,000万人、アメリカの4,600万人、中国の2,500万人、香港の960万人には比較すべくもありません。又国際会議の開催数も、アメリカの1,202、フランスの633に対して日本は220と少ない。これらの事実も日本に魅力が無いからということなのでしょうか。

そこで少し景気の良い話をしますと、今秋大阪で、世界の主要国の観光大臣級が出席する国際会議が「世界観光機構」(WTO)によって開催され、私も出席しますが、此のWTOの調査によると、全世界の海外旅行者は1950年には2,500万人だったのが1990年に4億5,000万人と18倍になり、2010年には10億人になると予想しています。その内20%が東洋で2億、その僅か10%が日本に來たとしても2,000万人と現在の約4倍になる計算です。とても現在の空港、観光関連インフラや施設ではさばけないし、サービス関連の人手も足りません。

最近やっと都知事等により提唱されるようになってきた羽田の国際化、さらには各主要空港の重点整備が必要です。現在集中している東京、大阪等大都市のみならず、中小都市の外国人客受入れ態勢の整備も急務であり、不要な空港や道路に金を使っている暇はありません。

国土交通省やWTO等のレポートによって、観光産業は世界的な規模で21世紀の基幹産業になると宣伝され、各国が観光省を作るなど力を入れています。このような未曾有の大変革期に遭遇しているのに、我国では単なる物見遊山や遊興としか認識されて居らず、政策面でも二の次、三の次に廻されてきました。古来、日本は外国から殴られなければ何も自ら変えようとしないうえにありますが、その振興発展は、内需拡大、雇用促進、過疎対策等の経済効果に寄与し、国際交流を活発化することにより、我国の文化、伝統、国土に対する国際的理解と評価を向上させる効果があるにも拘わらず、一部の人達を除き、この事に対する認識は欠如していると言わねばなりません。自分の国の良さを誇れるようにする努力も必要だと思えます。

今にして思えば、バブル崩壊前に、輸出のみに頼らず「内需拡大」の振興を独自に提唱した元日銀総裁の「前川リポート」が実行されていたら少しは状況が変わっていたかもしれません。他の産業同様インバウンドの需要創出等有効な手立てが必要なのではないでしょうか。

東京新南ロータリークラブ

〔会長〕大日方真 〔副会長〕谷村義雄 〔幹事〕新保國彦

〔会報委員長〕小杉真史 〔今週の担当〕市川徹

事務局/〒107-0052 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アクセス3階 TEL: 03-3505-5976 FAX: 03-3505-6004 new-south@h9.dion.ne.jp
例会日・例会場/毎週金曜日 12時30分 東京全日空ホテル 〒107-0052 東京都港区赤坂1-12-33 TEL: 03-3505-1111